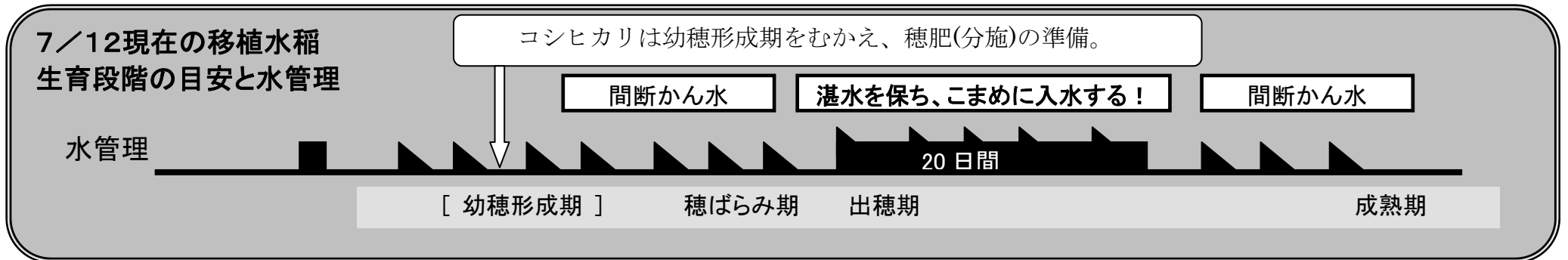


出穂してから、20日間は湛水管理を徹底する！



- ① 出穂期までは間断かん水を行う。
- ② フェーンが予想されるときは、水不足にならないよう、前もって入水する。

1. コシヒカリの生育と幼穂形成期予想

移植（メルヘン展示圃コシヒカリ：H23.7.12 調査）

	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	茎数 (本/m ²)	葉令 (L)	葉色	幼穂形成 期(予想)	出穂期 (予想)
H23	5/14	72.6	22.1	423	12.3	4.1	(7/13)	(8/4)
H22	5/12	77.0	22.5	440	12.4	4.0	7/14	8/3
近年値	5/13	74.1	23.7	442	12.4	3.9	7/14	8/5

注) 数値は、展示ほの平均値。 注) 近年値は、平成18～22年の平均値。

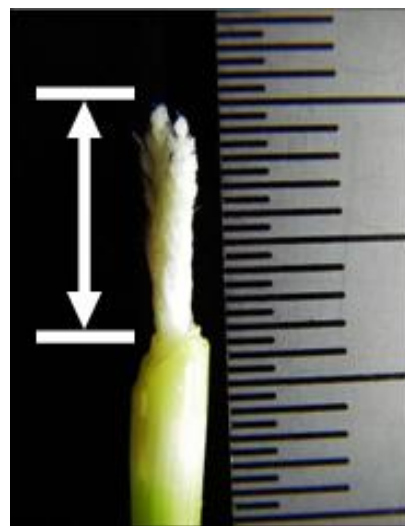
- ① 草丈はやや短く、茎数は少なめ、葉色はやや濃いめに推移しています。
- ② 幼穂形成期(幼穂長2mm)の目安は、5月14日頃植えて、7月13日頃です。
- ③ 1回目の穂肥は、幼穂長1.5cm程度(幼穂長2.0mm確認の7日後頃)です。
- ④ 田植日や栽培管理等で生育状況が異なるので、必ず幼穂長を確認してから穂肥を施用しましょう。

2. 穂肥の目安 (下記の表を参考に稲の生育に応じ適期に適量を施用する)

- 注意点**
- ① 施用時期は、早すぎると過剰籾数になり、白未熟粒の発生が多くなります
 - ② 施用量は、多すぎると倒伏の危険があります！
 - ③ 施用量が少ないと稲体の活力が低下し、背白・基白粒等の発生が多くなります！

[分施体系] 1回目の穂肥施用時の生育状況の目安

稲の姿	ガッチリ	ややメラつく	メラつく
ラチ間	すっきり見える	やや見える	見えない
葉色	3.6	3.7	3.8以上
草丈	82cm以下	85cm程度	87cm超(豆跡等)
株当り	70株/坪	21本以下	23本程度
茎数	60株/坪	24本以下	25本程度
		25本程度	28本超



分施体系では幼穂長が1.5cmの時期に穂肥を施用する。

施肥時期、施用量の目安 [穂肥: メルヘン3号] (幼穂長1.5cm)

回数	施肥時期	施用量
1回目	7月20日頃	10kg/10a
	7月20日頃	7kg/10a
2回目	1回目穂肥の1週間後 7月27日頃	13～15kg/10a (2回目の穂肥は圃場の地力等に応じ確実に行う)
	幼穂長10cm 7月24日頃	施用しない

[基肥一発施肥体系] メルヘンSを施用した場合の追加的対応

追加穂肥	<ul style="list-style-type: none"> ○出穂7日前に葉色が4.0(砂壤土及び秋落ちしやすいほ場では4.2)を下回っている場合は、出穂3日前までにメルヘン3号を7kg/10a施肥する。 ○砂壤土地帯や秋落ちしやすい水田では追加穂肥の実施により、白未熟粒の発生を抑制し、産米の品質向上が期待されますので、施用してください。
------	---

◎詳しくは営農指導員等にご相談ください。

3. 病害虫防除

てんたかくは、穂揃期 と 傾穂期
 コシヒカリは、出穂期 と 穂揃後期
 適期に防除が実施できるように、作業計画を立てましょう！

表の見方

薬剤名	成分数
10a当りの使用量(希釈倍数)	
使用時期 (収穫前日数)	

基本防除体系例	7月				8月			
	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬		
		出穂期 7/22	穂揃期 7/25	傾穂期 8/1				
てんたかく	粉剤		ビームスタークル粉剤 5DL 4kg/10a 収穫 7 日前まで ②	クラブジョーカー粉剤 DL 4kg/10a 収穫 14 日前まで ②				
	液剤		ビームエイトスタークルソル 150ml/10a (1000 倍) 収穫 7 日前まで ②	クラブジョーカーフロアブル 150ml/10a (1000 倍) 収穫 14 日前まで ②				
	粒剤	コラトップスタークル 1k 粒剤 1kg/10a 出穂 5 日前まで ②						

注意点

① 水稻の生育状況に応じて防除の日を判断します。
 ② 防除の際には、畦畔の雑草にも薬剤がかかるように散布する。
 ③ 1回目と2回目の防除間隔は7日を目安とし、10日以上日数を空けないようにする。

	出穂期 8/4 頃				穂揃後期			
	コシヒカリ	粉剤		ビームスタークル粉剤 5DL 4kg/10a 収穫 7 日前まで ②	クラブジョーカー粉剤 DL 4kg/10a 収穫 14 日前まで ②			
液剤			ビームエイトスタークルソル 150ml/10a (1000 倍) 収穫 7 日前まで ②	クラブジョーカーフロアブル 150ml/10a (1000 倍) 収穫 14 日前まで ②				
粒剤		コラトップスタークル 1k 粒剤 1kg/10a 出穂 5 日前まで ②						

随時防除

ダントツ粉剤 DL
4kg/10a
収穫 7 日前まで ①

ダントツフロアブル
30ml/10a(5000 倍)
収穫 14 日前まで ①

カメムシ
多発時に使用

4. ポジティブリスト制度 [全ての農産物に残留農薬基準値が設定されており、基準値を超えた農産物については出荷できなくなります]

- 農薬散布時は、風向き等に十分留意し、周辺の農産物に飛散しないように注意する。
- 上記の日程で防除が予定されますので、屋外の洗濯物等にはご注意をお願いします。

**GAP
チェックシート
の確認を！！**

GAP チェックシート(栽培管理)		時期	チェック欄
安全確保	10. 農薬は「稲作ごよみ」や農薬ラベルに記載されている薬剤、使用量、時期、回数を守って使いましたか。	随時	
	11. 周辺作物や住宅地への農薬の飛散防止に努めましたか。	随時	
労働安全	12. 農薬散布時は適切な防護マスク、手袋、長そで、長ズボンを着用しましたか。	随時	
品質向上 安全確保	13. 出穂期から20日間の湛水管理を行いましたか。	8~9月	

**隣接する野菜畑、大豆、飼料用米
などへ農薬が飛散しないように、
風向きなどに注意して散布を行っ
てください。**